

「秋の子どもと教育を語るつどい」



今年は終戦から80年。戦争を知らない世代が増える中で、日本では排外的な主張を以前よりも目にするようになっていきます。戦前と類似する点も語られるようになり、今、学校教育の意義が問われています。日々子どもと向き合う私たちにできることは何でしょうか。授業や学級づくり、平和について皆で語り合いませんか。あなたの参加をお待ちしています。お菓子や飲み物も準備しています。

1 日 時 2025 年10月4日(土) 13時00分～16時50分

2 場 所 高知城ホール2階 会議室（高知市丸の内2-1-10）



3 日 程 申し込み不要。当日会場までお越しください。

参加費 無料♪
途中参加も大丈夫です

12時50分	13時	14時50分	15時	16時50分
受付開始	開会行事・分科会	休憩	講演 平和学習	閉会行事

4 分科会

特別支援教育や学級経営、授業づくりについてみんなで話しあいましょう。支援学級や授業づくりのレポート発表をします。皆さんのレポート持ち込みも大歓迎です。



分科会 ○授業・学級づくり
○特別支援学級

・小学校社会科の授業 ・4年生の算数授業 わり算の筆算
・支援学級の取り組み

5 講演

講師:矢田一仁さん(斗賀野小学校) 学校での平和学習の実践 平和集会と修学旅行

矢田さんの修学旅行の際の平和学習や平和集会の実践から、自分たちの実践のヒントを見つけられるはずです。平和学習について皆で語り合いましょう。